

## 2 法人の課題（今回の事態からの課題・さらに見えてきたこと）

- ① 対応が遅い（実際には、他の園の実態が見えてなかつた=法人業務の麻痺状態）
- ② 園長会議で、園長の役割（実務）特に人材育成に差があるのであつて。
- ③ いろいろな課題が出るが、そのための話し合いが十分できない。
- ④ 三園での、職員の組織（等級フレーム=配置）差がある。

メンタルヘルスチェックの結果を受けたが対応できず。（例）「入船の森は若い職員が多いので、リーダーがつぶれる恐れあり・・・受けてどのようにするか？」（H30 年度）

## 3 課題対応

### 1) 法人担当の早急な設置

（8月末にプラン報告を約束していたが・・・この事態で崩れる。）別メモ参照

### 2) 人材育成の仕組み見直し・・・現在の人事考課（=人材育成）が生きてなかつた!!

仕事を評価する。具体的な事柄で。（人を指摘するのではない）

- ① 頑張っているね～さらに向上に努める育成支援
- ② この点はどうか!!～気がかりは指摘し、改善して努められるように支援する。

### 2) 2020 年度に向けて（今から）

別改革プラン

### 3) しかし、今年度（今から 3月末へ）は・・・

### 4) （保護者・こども視点で）

- ① 保育士求人活動（人材派遣問わず。人脈に縁故関係でも）

- ② 残された保育支援（現場で支援=谷保育士↔新堀保育士が生じた原因・改善

・ 両保育園主任の支援・・・シフト確認（1週間単位で、次週の状況を確認する。）

・ 支援（今回の課題及び運営課題を第三者として諮問チーム）別紙

### 5) 入船の森保育園の物理的課題（事務所・休憩・面談）

小学校のスクールカウンセリング対応室を突発・緊急でお借りした→継続したい

\*区社協を会場として利用できる。しかし制限あり。（物理的ロス・申込制）

(別紙)

9 第三者諮問チーム（責任者=理事長、代行理事=岡本センター園長）

小谷社労士（法人委託）、堀澤弁護士（法人理事だが今回は別委託したい）

法人監事（監査役・指導役=高橋監事）

保育支援（現入船の保育）チーム（元保育運営課認可外保育支援関係チーム・・・週一雇用

12月1日から、一番は、現行の保育・園長の保育支援業務（次の表）

※糸谷園長は、今の事態発生と同じくして、両親の介護を要する事態に退職希望。しかし、18日付保護者への保育の取り組みを提示した上でも、存在は必須。年度末まで取り組む。

2021 年度～法1年の実績を踏まえて、どんな法人運営ができるか・・・

#### 4) 各階層会議（研修）

- ① 園長会議（小谷労務士・経営コンサル（日本コンサル）・法人相談（高橋監事）  
\* 必要に応じて、拡大会議有（主任参加）
- ② 主任会議（保育運営計画+交流+研修計画+ ）主任研修  
\* 必要に応じて、拡大会議有（副主任参加）
- ③ 保育年齢別交流（交流会議・実地研修+可能な年齢は保育交流）
- ④ 給食会議（目的あり=保育園の給食の役割+実務交流・相談）わんぱくランチ委託
- ⑤ 事務職会議（実務確認…メールだが=月1回（内部監査後=須貝会計士指導の確認）
- ⑥ ドリームプロジェクト（表彰+研修+交流）=法人の集い
- ⑦ 発達の理解と支援…「わらべうた遊び研修」講習会+講義…小林由美子先生  
〃 「リズム運動」外部研修+自主研修（各園自主研修）  
〃 「自然研修=四季の自然遊び」  
〃 「描く=子どもは描く」発達理解と遊び
- ⑧ 研修報告会（職員会議で必ず）…外部研修への参加（特にキャリアアップ研修）
- ⑨

#### 5) 理事会（法人の機能強化）…順逆!!（監事に相談）

##### 理事会の機能強化（評議員）

- ① 理事の組織（外部理事3、園長3攻勢で良いのか）  
理事長=区の民生委員協議会会长、地域福祉=小林氏、  
学識者（弁護士・大学教授関係）堀澤氏
- ② 評議員会議…2年欠席の委員がいる。3年目を確認する。
- ③ 選任解任委員…外部委員1（町内会長=川部氏）、監事=永井氏。法人事務職員=畠山

R2年度の取り組みとして、求めていく。（保育の実務）

##### 保育の質（保育環境への取り組み）

子どもがわくわくときどきする見せ方・聞かせ方・取り組み方に力を發揮して欲しい

①

言葉をもって表明していく。『より良い保育の為に』

- ・内外の相談窓口の設置（他法人での取り組み事例を研究する）
- ・個人/グループ面談の公募（機会を生かして短時間で回数を重ねる）
- ・移動や配置の方針・方法の規定（確認する）
- ・人事交流/育成の方針・方法の規定（再度見直し（要具体的実務指針）
- ・育児介護や休業中の法人支援の規定（今ある制度の活用とマニュアル化）
- ・意向調査/アンケートに基づくP D C Aと公開

R2年度の取り組みとして、求めていく。（働き方の改革を）・・・第4号議案

- 1 夏季特別休暇の付与期間を年末（12月）まで延長する。  
6月～12月の間に取得調整する。
- 2 現行の5日間を連続して取得する。
- 3 この5日間に、年休2日を付けて、7日間連続して取得できるようにする。

社会福祉法人 鶴見乳幼児福祉センター

# 2020年度（令和2年度）事業計画

保育園名：鶴見乳幼児福祉センター保育園

4 運営状況	<p>①一日クラス担当保育～朝保育～昼間の保育～夕保育(上記配置表参照) 子どもの一日を繋ぐ。 連携・研鑽……各クラスでの取り組み方を研究を働き方を活かしての取り組み</p> <p>②研究・研修活動の連携…「保育の喜び」に繋がる取り組み。 <b>もっと、語ろう保育を!!</b></p> <p>③職員主体の働き方改革…休暇・超過勤務への取り組み…仕事の効率化研究 (事務の軽減研究・保育の連携・質の向上) 「連續した休暇を取って、リフレッシュしよう。」…法人計画にも。</p> <p>④事務時間検討、管理業務検討（備品・施設・設備の長寿命化）…施設老朽化と事業発展</p> <p>⑤場所（会議・相談・休息）・収納検討と取り組み、（相談所の検討） 運営（保育の質の向上）が経営に繋がる。地域から受けた「保育所は地域の宝物」を私たちの宝にしよう。</p> <p>◎相談業務が多く、応えていくためにも場所の工夫をする。 相談の活用・事務所↔サロンのチェンジも含め検討する。</p>
5 特別保育事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい児保育・食育活動・英語教室・体操教室</li> <li>・わらべ歌遊び・リズム運動の保育研究を通して発達支援及び公開保育（保育提供） 地域への出前講座（地区センター事業・拠点へ等）</li> <li>・幼保小連携…交流、研修等を通して近隣の幼保小と連携している。</li> <li>・一時預かり事業実施（1日 7人、1歳児～5歳児） 0歳児預かり開始。</li> <li>・子育てひろば私立常設園 (毎日園庭開放、絵本貸し出し、毎月交流保育、年4回育児講座、随時育児相談) (区内の拠点・広場への事業支援-「防災講座」開催、「わらべ歌遊び」・リズム運動の講師派遣 (子ども食堂事業支援) (区子育て支援会議担当・区地区イベント支援・生麦地区担当)</li> </ul>
6 公益事業にむけて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の子どもの育ち、子育てを地域全体で支援する拠点となる</li> <li>・一時育育（0歳児の受け入れ開始）、育児休業中のママ支援 (0歳親子の居場所として5月より第1月曜日に子育てサロン「すまいる」を行う)</li> <li>・鶴見1・2丁目町内会館にて<u>婦人部の方たちボランティア</u>と地域の親子一緒に 「おしゃべりしませんか」を 毎月第3木曜日に行う。</li> <li>・新町内会館完成で、一つの支援基地として活用し、地域の高齢者の力を生かし、 保育運営に取り組む。</li> <li>・防災保育園を自負し、被災時は地域を受け入れ、地域と共に復興取り組みを行う。</li> </ul>
7 実習生受け入れ	保育士養成校保育実習、看護学校実習、中・高校生職業体験受け入れ(次世代育成に繋がる) 保育士要請の実習先として受け入れを行う。
8 その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育士自己評価 保育園自己評価を行い、ホームページにアップする。</li> <li>・人事考課（4年目からの取り組み一指導職は新しい評価表になり、絶対評価の取り組みになった）</li> </ul>

## 2020年度（令和2年度）事業計画(案)

保育園名：駒岡保育園（定員65名）

クラス(クラス名)		児童数(定員数)	職員数	担当職員			
1.クラス体制	0歳児	ひよこ組	3名(3名)	1名 森			
	1歳児	すずめ組	8名(8名)	2名 中田・於保			
	2歳児	ひばり組	12名(12名)	3名 木下・今井(非正規)・三上(非正規)			
	3歳児	めじろ組	13名(14名)	1名 錢谷・(加配対応) 西川(非正規)			
	4歳児	かもめ組	14名(14名)	1名 石井・(加配対応) 中村(派遣)			
	5歳児	つばめ組	14名(14名)	1名 糸賀・(加配対応) 蓬池(非正規)			
【備考】 *フリー: 岡田・菊谷 *保育補助: 神山・山口・門口		*非常勤保育士: 佐原・内田・細谷・柳沢・鈴木					
2.職員数	正規職員(13名)						
	園長	主任保育士	保育士	栄養士			
	1	1	8	1			
	調理員 事務員 産休育休						
	1 1						
	非正規(12名)						
3.行事	保育士	保育補助	調理員	看護師			
	8	3	1				
	事務員 その他						
	4月	入園式・各クラス懇談会					
	5月	乳児個別面談・幼児わらべうた遊び					
	6月	園児健康診断・お話会・歯科健診・1歳、2歳保育参加・尿検査・乳児わらべ歌遊び					
	7月	プール開き・ポテト祭り					
	8月9月	プール終い//5歳児お泊り保育・3歳保育参加、個別面談・幼児わらべ歌遊び					
	10月11月	園児健康診断・運動会//歯科健診・4歳保育参加、個別面談・3.4.5歳異年齢遠足・わらべ歌遊び					
4.運営状況	12月1月	おたのしみ会・クリスマスバイキング//5歳個別面談・伝承遊び・3歳個別面談・0歳個別面談					
	2月	豆まき会・1歳懇談会・5歳懇談会・お話会・2歳懇談会・お別れ遠足					
	3月	ひな祭り、お茶会・お別れ会・卒園式・進級を祝う会					
	【毎月実施】誕生会・避難訓練・身体測定						
	*前任園長、入船の森保育園転勤の為、新園長・新主任となって新体制での運営となるが、変わらず職員の連携を図り「安心・安全」な保育を提供していく。						
	*法人全体で職員配置を見直し配置が変わった職員と法人の保育の理念のもと職員同士協力し合い、保育を繋げていく、職員の労働環境についてシフト・休暇等、職場の働き方改革を推進していく。。						
5.特別保育事業	*人件費を見直しつつ、職員の保育の仕方を見直しながら保育の環境構成についても整えていく。						
	*園内研修として、外部講師をお願いし、わらべうた遊びや運動指導等取り入れ、保育の質の向上を目指す。						
6.公益事業に向け	・障害児受入れ・地域5園交流・幼保小交流						
	・延長保育(7:00~7:30/18:30~20:00)最終園児降園後閉園						
7.実習生・ボランティア受入れ	・地域子育て支援・地区センターへの出前保育						
	・入船小学校教員初任者研修受け入れ・地域5園交流						
8.その他	・養成校実習・鶴見中学職業体験・寺尾中学校福祉体験・区社協夏ボラ・高校生イターフィップ等、随時受入れ						
	・お話会・サンタボラ受入れ・地域の方の交流ボラ						

## 令和2年度事業計画(案)

保育園名：入船の森保育園 (定員40名)

クラス(クラス名)	児童数(定員数)	職員数	担当職員
0歳児 ちょうちょ組	2名(5名)	1名	菅原
1歳児	7名(7名)	2名	和田・石川
2歳児 こどり組	7名(7名)	1名	新堀
3歳児	7名(7名)	1名	植田
4歳児 みつばち組	7名(7名)	1名	藤
5歳児	7名(7名)	(1名)	フリー(要支援児2対1)

【備考】 \*主任：勝俣\*フリー：遠藤 \*非常勤保育士：尾崎\*派遣保育士：獅々堀

## 正規職員(13名)

園長	主任	・	保育士	栄養士	調理員	事務員	産休育休	
1	1	・	7	1	1	1		

## 非正規職員(7名)

保育士	保育補助	調理員	看護師	事務員	その他	
2	0	1				

【備考】 調理員は、引継ぎもあり雇用形態の関係で時間を合わせ一日2名体制でシフト

4月	進級・入園式・各クラス懇談会・わらべ歌遊び
5月	園児健診・0歳児保育参加・1歳児保育参加・歯磨き指導・みつばち組園外保育
6月	お話会・歯科健診・ptune開き・尿検査・みつばち組ケア訪問
7月	5歳児お泊り保育・夏祭り・小学生と遊ぼう・わらべ歌遊び
8月9月	ptune終い//O・1歳個別懇談・お話会・わらべ歌遊び
10月11月	運動会・歯磨き指導・2・3歳園外保育・4・5歳(子どものアリ) //園児健診・歯科健診
12月1月	おたのしみ会・おもちつき会・わらべう歌遊び//・伝承遊び・ことり・みつばち組個別懇談会
2月	豆まき会・ちょうちょ組懇談会・ことり組懇談会
3月	みつばち組懇談会・お話会・お別れ会・卒園式・小学生と遊ぼう

【毎月実施】誕生会・避難訓練(小学校と同日)・身体測定

*非常勤職員をずっと募集してきたが、採用ができず正規職員が朝夕土の全シフトを行う厳しい状況です。
非常勤職員の募集を引き続き行い、職員の労働環境についてシフト・休暇等、検討していく。
*対応年数的にきている備品の更新を今年度も行っていく。ヵーの更新と共に保育環境について前々年度からやりきれず今年度も引き続き検討しより良い保育環境作りを職員と共にしていく。
*園内研修として、外部講師をお願いし、わらべうた遊び等取り入れ、保育の質の向上を目指す。
*働き方改革の一つとして、休暇5日の取得を計画的にとっていく。

5.特別保育事業	・産明け児受入れ・障害児受入れ・地域5園交流・英語教室(毎週木曜日)・幼保小交流 ・延長保育(7:00~7:30/18:30~19:30)最終園児降園後閉園
6.公益事業 に向けて	・地域子育て支援・地区センターへの出前保育・入船小学校への出前保育(スタートカリキュラム) ・入船小学校教員初任者研修受け入れ・地域5園交流
7.実習生・ボランティア受入れ	・養成校実習・鶴大歯科歯磨き実習・寛政中学職業体験・区社協夏ボラ・高校生イターネット等、随時受入れ ・お話会・英語指導・地域の方の交流ボラ
8.その他	・地域公益活動(地域の夏祭り・地域の子育てイベント・地域の方との交流・公園行事参加等) ・自己評価(保育所・保育士評価)・各種会議(職員会議・クラス会議・係・委員会会議)・法人会議 ・園内外の研修各種(正規職員は、上級救命救急法受講)・キャリアアップ研修 ・法人制度・新制度・指針改定・処遇改善についての対応